

## 第20回病診連携委員会要録

日 時 平成23年3月28日（月） 午後7時30分  
場 所 浪速区医師会 会議室  
出席者 浪速区医師会 : 9名  
愛染橋病院 : 2名  
大野記念病院 : 2名  
四天王寺病院 : 1名  
多根総合病院 : 2名  
富永病院 : 2名  
浪速生野病院 : 3名  
澤 病 院 : 1名  
住友セメントシステム開発(株) : 2名

会にさきがけて、前回以降この委員会に加わった大野記念病院、四天王寺病院、浪速生野病院の新メンバーが自己紹介を行った。

### 議 題

#### 1. 第19回病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

#### 2. 澤病院 澤院長の紹介について

澤病院、北斗クリニックを主宰する澤先生を当委員会に招待して活動状況をみてもらった。澤先生にブルーカードへの協力を約束していただいたことで、精神神経科疾患の緊急対応への道が開いた意義は大きいと考えられた。

#### 3. 病診連携委員会のアンケート結果について

##### (1) 事務局設立について

全員が事務局は必要と考えている。現時点では浪速区医師会がこのまま事務局として運営するしかないが、他地区医師会が参加してきた場合は、中立的な事務局を作るか、参加医師会ごとに事務局を作って、当番制による運営や連絡協議会などで統制していくのがよいとの意見が大半であった。事務局を設立・運営するためにはコストの問題なども絡んでくるため、容易に決定できず、ブルーカードの拡大に合わせて継続協議することとなった。

また、拡大の議論や進化だけを追求することなく内容の充実にも目を向けるようにとの意見もあった。

##### (2) 澤病院の参加条件（薬剤一般名表記と拒否権）について

薬剤一般名表記と拒否権についてはほとんどの施設が了解した。

精神神経科疾患を有する患者の理解がバラバラ（身体的に緊急事態にある患者が合併症として精神神経科疾患を有する場合と精神神経科疾患を有する患者の精神的病状が悪化した場合）なので意見がまとまっていなかった。

桧山先生より、精神神経科疾患救急対応の現状についての説明があった。

精神神経科疾患の緊急事態については、都島の総合医療センターでケースワーカーが電話対応し、入院の必要性を判断して当番病院へふるい分けしているとのことであった。そして、北斗クリニックは、浪速区の認知症センターとしての中心施設となっているとのことであった。そこで、澤病院、北斗クリニックをブルーカードの精神神経科疾患版としての位置づけとする案が

提案された。澤先生からは、認知症はそれほど問題ないが、精神神経科疾患の患者は前情報がないと対応が困難なため、登録が必要な症例は精神科を標榜する診療所へまず紹介してもらい、そこから登録してもらおうとありがたいとのことであった。

協議の結果、精神科を標榜しない診療所からの登録は認知症のみに限定し、精神科を標榜する診療所からの登録は、通常のブルーカードのようなあらゆる症例を対象にスタートすることとなった。

#### 4. ブルーカード事例検討について

ブルーカードが実際に使用されると、想定外の事案や理解の相違や誤解などによりいろいろな問題が発生する。時間の制約がある委員会の中でこれらを合理的に議論していくために、病院主導でこれらの問題を整理して提示してほしいとの意向が議長より伝えられた。

協議の結果、これらの問題を整理し提示する方法については、愛染橋病院の辻井さんに取りまとめをお願いすることとなった。

#### 5. 病院登録医制申請手順について

ブルーカード登録医の申請方法についてのフローチャートが提示された。

浪速区以外の医師会所属の診療所がブルーカードシステムに参加希望する場合は、1次選択病院の一つへ「ブルーカード登録申請書」をFAXで送信し、それを受信した1次選択病院が浪速区医師会へFAXで送信することによって登録が完了することとなった。患者の登録については、浪速区の診療所と同様に、その診療所が浪速区医師会と1次選択病院へFAXで送信することとなった。

#### 6. 患者の個人情報取扱いについて

「個人情報の取り扱いについて」の説明文（案）が提示された。

協議の結果、次回までに内容を確認して、修正すべき点などの議論をすることとなった。なお、この説明文は、ブルーカードを患者に説明する時に手渡す予定である。

#### 7. シンクボードの使用方法について

住友セメントシステム開発（株）の山本氏、好村氏よりシンクボードの使用説明があった。震災などの影響で手元にiPadがない状況であるが、PCでもブルーカードの内容を確認できることが説明された。

#### 6. その他

現在までのブルーカード登録件数は250件、稼働件数41件、死亡などによる中止は14件である。

次回会議予定 平成23年4月25日（月）午後7時30分～